

▼カミーユ・ピサロ「エラニーの菜園」



制作年 1899年 材質・技法 キャンバス・油彩 71.8×91.0センチメートル

名画

散歩

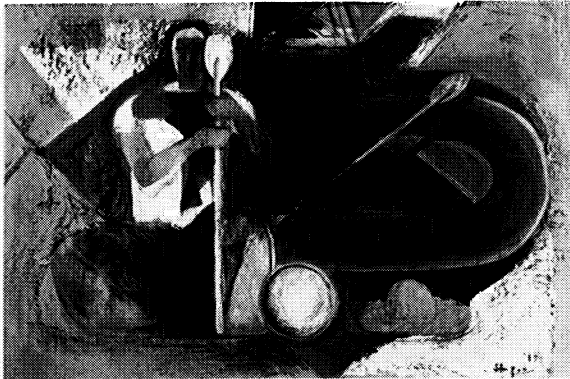
収蔵作品紹介 ⑩

フランス印象派の代表的画家

—カミーユ・ピサロ—

「エラニーの菜園」 カミーユ・ピサロ作  
 モネやルノワールと並んで印象派の中心的な  
 画家。フランスの田園風景や都市の景観を描き、  
 特に「エラニーの菜園」は、まばゆいばかりの  
 明るい光の下に描いたもので、ピサロの特徴が  
 よく表われている作品です。

▼島田章三作「砂上景もしくは夏の鎌倉」



展覧会案内

「第1回具象絵画ビエンナーレ」展

会期 9月28日(土)～10月27日(日)

(日曜日は休館)



▲絹谷幸二作「めぐりあう時」

主な出品作家

相笠昌義、上田 薫、鴨居 玲  
 絹谷幸二、佐藤一郎、佐藤泰正  
 島田章三、檀田伸也、藤井 勉  
 三尾公三、森 秀雄、横尾忠則

ほか計七十二名

観覧料

一般・大学生 六〇〇円(五〇〇円)  
 高校生 四五〇円(三五〇円)  
 小・中学生 三〇〇円(二〇〇円)  
 (一)内は二〇名以上の団体料金

展覧会予告

日本の四季

京都国立近代美術館所蔵品展

会期 11月2日(土)～12月1日(日)

会場 県立美術館